

# ボーリング柱状図

調査名 \_\_\_\_\_

ボーリングNO.																				
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名 \_\_\_\_\_

シートNO. \_\_\_\_\_

ボーリング名	No.10-R		調査位置			北緯	36° 27' 36.8100"					
発注機関	栃木県真岡土木事務所				調査期間	2008-03-06 ~ 2008-03-07		東経	140° 06' 07.9400"			
調査業者名				主任技師			現場代理人			ボーリング責任者		
孔口標高	79.02 m	角度			地盤勾配			使用機種	試錐機		ハンマー 落下用具	
総掘進長	7.00 m						エンジン	ポンプ				

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m)	標準貫入試験				原位置試験	試料採取	室内試験	掘進月日
											深度 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	N値				
78.82	0.20	0.20		暗褐				シルト主体で植物根混入。上部酸化物混入。GL-0.5mより含水多し軟弱である。粘性ややあり		03/06 0.70	1.15	1 / 15	2 / 30					
77.72	1.10	1.30		暗褐			非常に緩い	含水多い。砂は粒子微細である。礫径は 2-20mm程度で混入やや多い。全体にシルト分を含み、部分的にシルト質である。ルーズである。		03/06 0.70	1.45	1 / 15	1 / 15	3 / 30				
75.22	2.50	3.80		暗灰				含水少ない。風化著しく手でつぶれる。風化岩である。		03/06 0.70	2.15	1 / 1	1 / 1	3 / 30				
74.32	0.90	4.70		暗灰				上部若干風化している。GL-5.0m付近 砂岩で斜め方向に亀裂が見られる。GL-6.0m ~ 7.0m 砂岩で風化は見られず新鮮でRQDは良くコア採取率は80~90%である。		03/06 0.70	3.15	1 / 2	2 / 2	5 / 30				
72.02	2.30	7.00		暗灰						03/06 0.70	4.15	9 / 9	9 / 9	27 / 30				
										03/06 0.70	5.00	50 / 0	50 / 0	>50				03/06
										03/06 0.70	6.00	50 / 0	50 / 0	>50				03/07
										03/06 0.70	7.00	50 / 0	50 / 0	>50				03/07